

◆「鹿ノ台放課後子ども教室にじ」のご紹介◆

・この事業は、未来会議の初年度(2021年)、子育て分科会で取り組んだ「子どもの居場所づくり」の活動成果として、生駒市教育指導課から委託を受け、2022年度にスタートしました。

・以来毎年、6月～翌2月の水曜日の放課後、鹿ノ台小学校の図工室(または体育館)にて、参加児童30名に宿題や遊びの場を提供しています(年間30回)。毎年60名前後の応募がありますが、場所とスタッフの制約から定員は30名とし、抽選を行っています。

・初年度は子育て分科会メンバーから4名、地域から3名、学生2名がスタッフとして活動に携わりました。2年目の今年度は、校区にスタッフ募集を回覧し、応募して下さった6名の新スタッフが活動を担ってくれています。

・今年度は、体育館での活動を月に1回行い、その他は図工室でさまざまな遊びを提供しています。基本的に前半が宿題タイム、後半が自由時間+コーナー遊びというスタイルです。

・年に数回、外部講師の方に、体操教室やマジックショーをして頂いています。また、今年度は、西桜美会にお願いしてポッチャを教えて頂きました。

・コーナー遊びがない時間や、コーナー遊びに参加しないたちは、用意してあるぬり絵や折り紙を楽しむ、あるいは、子どもたち同士またはスタッフを相手に将棋やおセロ、UNO、ツイスター(写真下)などゲームを楽しんでいます。

今年度のプログラム

コイン落としゲーム、ペットボトル・ボーリング、手話ジェスチャーゲーム、体操教室、うちわ絵付け、クワガタ・カエルづくり、折り紙(ペガサス・恐竜)、ポッチャ、ランタンづくり、親子ドッジボール、おじゃビンゴ、ゲーム大会、走り方教室、新聞遊び、プログラミング・ゲーム、ジェスチャーゲーム、万華鏡づくり、ハロウィンびっくり箱づくり、バルーン遊び、ラップ芯で弓矢づくり、松ぼっくりツリー飾りつけ、紙飛行機、サンタさんのマジックショー、ポップアップカードづくりなど。

*生駒市では昨年度から5校、今年度から7校で、地域住民が主体となった放課後子ども教室を開催しています。

